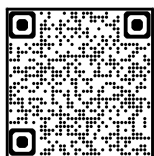


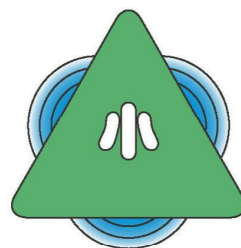
鳥海の子

HP
用
コ
ー
ド



～明るく・かしこく・たくましく～

令和8年度 学校報 No.2 文責 校長 吉田 哲哉
コミュニティ・スクールだより
由利本荘市立鳥海小学校 令和8年4月10日



保護者、ご家族の皆様、地域の皆様、今年度も本校の教育活動に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

昨年度2回ご協力いただきました「教育活動に関する(保護者)アンケート」の結果を受け、教育方針を年度初めだけではなく、PTA参観日をはじめ、式や集会、各種行事などの機会を捉えてお伝えしてまいりますので、ご確認いただけますと大変ありがたく存じます。重ねて、よろしく願いいたします。

「前期始業式」でお話しした内容です!

みなさん、おはようございます。今日から新しい一年が始まります。進級したみなさんの元気な顔を見ることができて、とてもうれしいです。事故や健康に気を付けながら春休みを過ごすことができましたね。さすが鳥海っ子です!明日は、ピカピカの1年生6名も仲間に加わります。みんなで温かく迎えましょう。

校長先生は、春休み中に今年度の学校全体におけるテーマを考えながら過ごしました。そして、決めました。**令和8年度鳥海小学校のテーマは「つなぐ」**です。つなぐという言葉には、三つの意味を込めました。

一つ目は、**人と人をつなぐこと**です。友だち同士で声を掛け合うこと、困っている人に「大丈夫?」と声を掛けること、ありがとうを伝えること。こうした小さな行動が、心と心をつなぎます。二つ目は、**学びをつなぐこと**です。去年学んだことと、これから学ぶことは、一本の道のようにつながっています。「分からない」をそのままにせず、「分かる」「できる」に変えていくと、学びの道がどんどん広がっていきます。三つ目は、**地域と学校をつなぐこと**です。この学校は、みなさんのお家の人たちや地域の方々に支えられています。あいさつをしたり、地域の行事に参加したりすることで、みなさんは地域と学校の大切なつなぎ役になります。この三つの「つなぐ」を上手にできると**「感動する学校」**につながっていきます。感動は、心が大きく動くときに生まれます。例えば、できなかったことを練習してできるようになったとき。友だちと力を合わせて一つのことをやり遂げたとき。人の優しさに触れたとき。そういったときに「やった」「すごい」「うれしい」と心が震えます。みなさん一人一人が、そうした感動を味わえる学校にしたいと思います。でも、「感動する学校」は先生たちだけがつくるものではありません。みなさんのチャレンジする姿や友だちを大切にしている心が集まって、はじめて生まれます。ですから、みなさんにお願いが三つあります。

一つ目は、**あいさつでつながること**です。朝、友だちや先生、地域の人に、自分から先に気持ちよくトキメキあいさつをしましょう。あいさつは、心と心をつなぐ合図です。二つ目は、**挑戦をあきらめないこと**です。勉強でも運動でも、「どうせできない」とあきらめず、「やってみよう」と一歩踏み出してください。失敗しても構いません。挑戦した分だけ、感動に近づきます。三つ目は、**友だちを大切にすること**です。自分とは違う考えや得意なことをもっている友だちのことを認めてほしいのです。また、困っている友だちがいたときにはそっと手を差し伸べてほしいのです。そうすることで、みんなが普段の生活でも、楽しい行事をしているときでも、勉強している最中でも、「失敗したらどうしよう、友だちは自分のことを何て思うだろう」などと心配しなくてもよくなり、みんなの前で安心して自分を出せる、感動のある毎日になります。

この一年、みなさんと先生方とで「つなぐ」を合言葉にしながら、たくさん感動を生み出していきたいと思います。「**人と人をつなぐ学校」「学びをつなげていく学校」「地域とつながる学校**」、そして、**全校74名一人一人の心に「感動」が残る学校**を、全員で力を合わせてつくっていきましょう。

「入学式」でお話した内容です

春のやわらかな日差しが大地を包み、広いグラウンドやわくわく広場の雪もすっかり無くなりました。ここ鳥海の里にも、本格的な春がやってきました。この佳き日に、鳥海小学校第19期生の入学式を挙げるにあたり、由利本荘市教育委員会学校教育課指導主事 小番***様、由利本荘市議会議員 佐藤***様、同じく市議会議員 新宅***様をはじめ、たくさんのご来賓の皆様のご臨席を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。また、保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。お子様が安心して小学校生活を送り、心も体も大きく成長できるよう、教職員一同、力を合わせて支えてまいります。そのためにも、家庭と地域と学校における連携が必要不可欠ですので、どうかお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、改めまして、***さん、***さん、***さん、***さん、***さん、***さん、入学おめでとうございます。先程の元気な返事や、椅子にちゃんと座っている今の姿も、卒園式に負けないくらいとっても立派ですよ。みなさん、今日はどんな気持ちですか。ドキドキしていますか。ワクワクしていますか。今日という日は、新しい学校、新しい先生、新しい友だちと出会い、小学生としての始まりの日です。保育園では、毎日の遊びの中からたくさんのことを学んだと思います。小学校も、勉強だけをする所ではなく、お兄さん、お姉さん、先生たちと一緒にたくさんお話をしたり、遊んだりしながら、大きくなっていく所です。分からないことや、困ったことがあったら、一人で悩まずに、友だちや先生に教えてくださいね。

今年度、本校では学校全体のテーマを「つなぐ」としました。「つなぐ」とは、人と人が仲良くなること、これまでの学びを次の学びにつなげること、そして、学校と地域が力を合わせることで、鳥海小学校が、たくさんつなぐりに支えられた温かい学校、地域と共にある学校となるよう、こうした「つなぐ」取組を大切にしながら、「できた！」という達成感を味わう、友だちと一緒に笑って楽しいと感じる、いろんな人に褒めてもらい嬉しいと感じる。そんな一つ一つの感動を全員が実感できる「毎日感動がある学校」を目指します。

そこで、校長先生からみなさんに大切にしてほしい三つのお願いがあります。一つ目は、「あいさつでみんなとつながる」ことです。「おはようございます」「こんにちは」と元気にあいさつをすると、心と心がつながります。あいさつは、友だちや先生と仲良くなる、魔法の言葉です。

二つ目は、「挑戦をやめない、挑戦していることを諦めない」ことです。はじめは、うまくできないこともあります。でも「やってみよう」と思ってがんばることが、とても大切です。できなかったことができるようになると、とても大きな喜びになります。

三つ目は、「友だちを大切にする」ことです。人数は多くありませんが、その分1年生6名一人一人、全校児童74名一人一人が、かけがえのない大切な仲間として、友だちの話をよく聞いたり、優しい言葉を掛けたりしていくと、大きな家族のように仲良くなることができます。

さあ、いよいよ明日から学校生活が始まります。お兄さんやお姉さん、先生たちは、みなさんが「明日が楽しみ」「学校に行くのが待ち遠しい」、そのように思ってもらえる学校にしたいと思っています。

一緒に「つながりいっぱいの学校」「感動がいっぱいの学校」にいきましょう。



【式の前に、絵本の読み聞かせ中】

【メインの新入生指名点呼中】

【6年生と退場するために待機中】

お家の人と受付を済ませた後は、1年生の教室で6年生に名札を付けてもらったり絵本を読んでもらったりしました。また、式の入退場においても6年生のお兄さん、お姉さんたちが手をつないで歩いてくれました。4月20日(月)には、「1年生こんにちは集会」を計画しています。1年生6名の仲間入りを全員で歓迎する集会ですので、お楽しみに！！